

戸田市における主権者教育の 現状の取り組みについて



戸田市選挙管理委員会

はじめに

平成28年6月に公職選挙法の改正に伴い、選挙権年齢が「20歳」から「18歳」に引き下げられ、我が国でも若年層の声が、より政治に反映されることが期待されている。

それには、若年層の投票率のさらなる向上が重要であり、長期的な視野に立ち、主権者教育の取り組みを横断的かつ継続的に推進していく必要がある。そこで、本市の主権者教育の取り組み状況をまとめる。

主な取り組み状況

事業名	実施時期	実施主体	協力機関	対象者
1 明るい選挙啓発ポスターの募集	7～11月	選挙管理委員会 戸田市明るい選挙推進協議会	市内各小・中学校 市内県立高等学校	小学生 中学生 高校生
2 出前授業・模擬投票の実施	10～1月	選挙管理委員会	県立南稜高校 戸田市明るい選挙推進協議会	高校生
3 模擬投票の実施 生徒会選挙における選挙物品の活用（選挙物品の貸し出し）	通年	教育委員会	選挙管理委員会 市内県立高等学校 戸田かけはし高等特別支援学校	小学生 中学生 高校生
4 戸田市成人式～はたちの集い～における啓発	1月	選挙管理委員会 戸田市明るい選挙推進協議会	児童青少年課	戸田市成人式～はたちの集い～出席者
5 とだみらい会議	11月	議会	教育委員会	中学生

1 明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

- 明るい選挙啓発ポスターコンクールは、「明るい選挙」を呼びかけるポスターを描くことで、将来の有権者である児童生徒に政治に関心をもってもらい、自らが主体的に考え、投票行動に結びつけることを目的に実施している。応募対象者は小・中学校及び県立高等学校の児童生徒。
- 作品の選定は、小・中学校の先生及び戸田市明るい選挙推進協議会の協力により実施している。
- 入選作品は、市役所に展示し、来庁者への啓発を行っている。また、ホームページにも併せて掲示している。

主な明るい選挙啓発ポスター入選作品



明るい選挙啓発ポスター展示会の様子



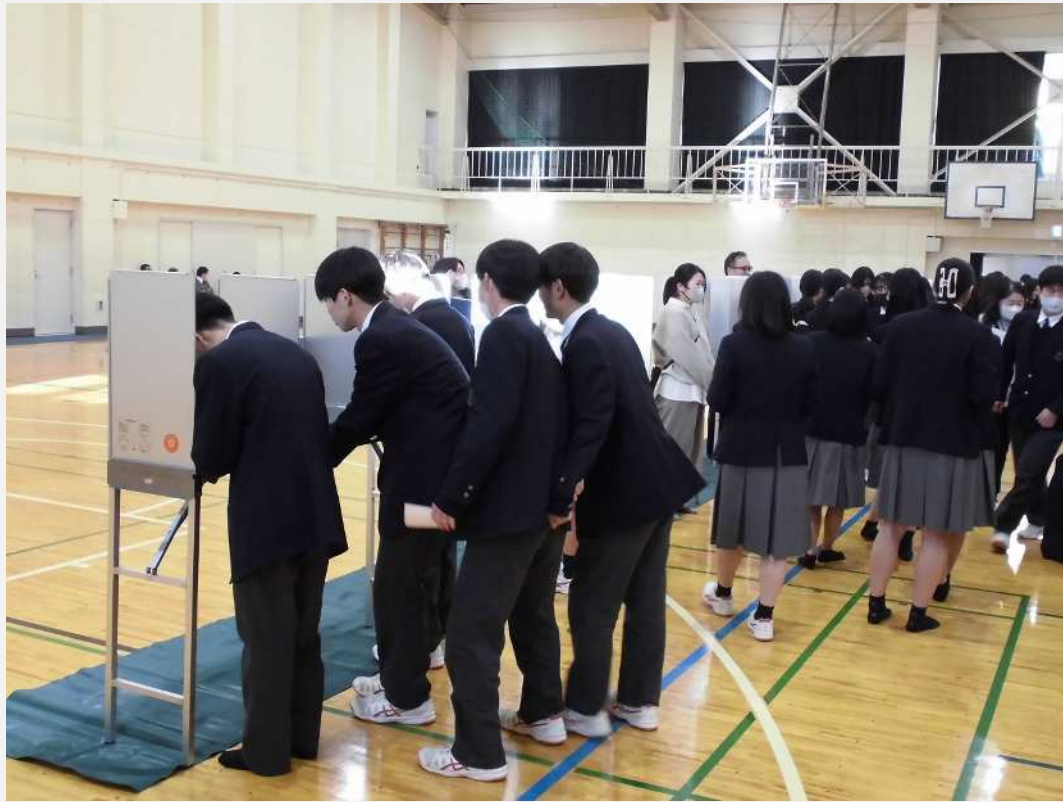
2 出前授業・模擬投票の実施

- 戸田市選挙管理委員会では、将来を担う児童生徒を対象とし、講義や政治・選挙に関するクイズを通じて、選挙の仕組みや政治参加の重要性、投票の意義について理解を深め、将来の政治参加を促すきっかけとしていただけるよう、出前授業を実施している。
- 架空の新戸田市長選挙の執行を想定し、県立南稜高校の協力により、先生に立候補者として演説していただき、実際の投票用紙自動交付機、記載台、投票箱を使用し、模擬投票を実施している。
- 戸田市明るい選挙推進協議会委員に投票管理者及び立会人に協力を依頼している。

出前授業（県立南稜高校）の様子



模擬投票（県立南稜高校）の様子

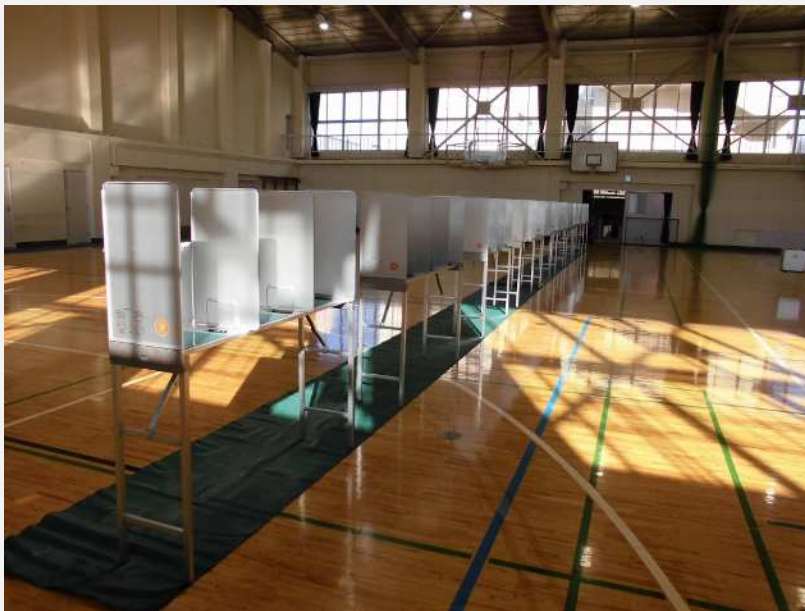


模擬投票（県立南稜高校）の様子



選挙物品の貸し出し

- 各教育機関からの依頼に基づき、選挙物品（投票箱、記載台等）の貸し出しを行っている。



戸田市成人式～はたちの集い～ における啓発

- 戸田市明るい選挙推進協議会協力のもと、有権者としての自覚を促すために、撮影スポット等を設置し、明るい選挙キャラクター「選挙のめいすいくん」もお祝いに駆け付け、戸田市成人式～はたちの集い～参加者に啓発物資を配布し、投票参加を呼びかけている。

選挙のめいすいくん



戸田市成人式～はたちの集い～ における啓発の様子



戸田市成人式～はたちの集い～ における啓発の様子



とだみらい会議 (中学生×議員)

- 市内中学生と市議会議員が意見交換を議場で開催した。
- 中学生がそれぞれ持ち寄ったテーマについてグループワーク形式で意見交換を行い、最後に議場の演壇で全員が発表した。
- 中学生には議会や議員を身近に感じてもらうとともに、自分たちの住み良いまちづくりや政治に対する関心を高めることを目的として実施している。

とだみらい会議の様子

